



しあわせだより

H22.6月号 No.166

幸せの青い鳥

経営理念

1. 地域社会の住生活の満足度をより高める
2. 資産家の収益の最大化を計り、資産価値をより高める
3. 従業員の物心両面の幸せをより高める

経営方針（中期経営ビジョン）

1. 顧客に感動を与える、より高付加価値サービスの提供
2. 顧客へのさらなる満足の提供のために、経営者及び従業員一同心を高め常に自らを磨く事に努める
3. 常に感謝の気持ちを忘れず利他の心を持ち続け世の為人の為に誠実に行動する

私の癒しは半身浴

こんにちは！小島店の白井です。
 思いのほか寒々しい春があったという間にすぎたしまい、季節は初夏のにぎわいをみせているようです。気候が不安定なので、体調管理に気を付けたいですね。
 さて、みなさんの癒しは、何ですか？私の最近の癒しは、半身浴をすることです。
 38度くらいのお湯に一度肩までつかり、それから胸ぐらひまで30分つかりますとドバーと汗が出てきて、気分もリフレッシュできます。毎日「ハーブ」のバスクリンを入れて楽しんでます。
 他にもバスタイムの色々な楽しみ方をご存知の方がいらっしやいましたら、是非、教えて下さいね！



小島店
白井理恵
リレー
シング

バスタイムの過ごし方アンケート（マイボイスコム株式会社調べ）
 「お風呂で体や頭を洗うこと以外にすることはありますか？」
 ・1位…歯磨きをする（22%）
 ・2位…浴室の掃除をする（19%）
 ・3位…マッサージや体操をする（14%）
 他、スキン・ボディケアをする、歌をうたう、本や新聞を読む、音楽・ラジオを聴くなど

あの『虹』に触りたい

虹を見ると子供の頃の出来事をフツと思い出す、ガス事業部の鴻巣（このすけ）です。とても珍しい名前なので覚えてくださいね(^o^*)
 さて、昔々の話になりますが、子供の頃、虹を見れば『あの虹に触りたい』『近くで見たい』と、チャリンコに乗り、必死になって虹の方向へ行ったものです（子供の行動なので…笑）でも、その度に虹は消えて見えなくなり、ガッカリして帰って来ました（あくまでも子供の思考なので…汗）
 そこで、少し虹の話にお付き合いください（…）
 虹は雨がやんだ後などによく見られますよ。それは空気中に浮いた細かい水滴（水蒸気）による屈折や反射の組み合わせで太陽光が戻ってくる事によって見える色のついた現象です。一般的には昼間に見られますが、夜間に月の光で発生することもある。こっちは月虹（げつこう）と言います。ちなみに太陽が低い位置にある時、虹は比較的高い位置に見ることができ、また太陽が高い位置にある時には虹は空の低い位置にあらわれる傾向にあります。
 あの時に今の知識があれば、近くで見たいとか触りたいとかなんて決して思わなかったでしょう。周りから「大人」と言われるようになって、いつの間にか子供の頃の気持ちが薄らいできているように思えます…。こんど虹を見たら、久しぶりに近くに行ってみようかな（ハハ）



ガス事業部
鴻巣純一

「金持ち大家さん」の日めくり金言集！（スーパーアバマン経営コンサルタント 浦田 健）

「リスクは予測し備えるもの」
 世の中、リスクはつきものである。しかし、起ることをあらかじめ予測し、備えることはできる。リスクは、あなた自身で管理できれば、リスクはリスクでなくなる。恐れる必要は全くない。

「人事を尽くして天命を待つ」
 目の前のことを一生懸命にやろう。余力を残さないようにしよう。そして天命を待とう。それが、良い結果であれ、悪い結果であれ、力を尽くせば必ず新たな道が開かれる。



不動産投資だより

第44回「地価LOOKレポート」

不動産投資
アドバイザー
満山ひろみ



国土交通省より5月27日発表された平成22年第一回半期の主要都市の地価LOOKレポートによると、調査した全国の150地区のうち123地区で下落となりました。しかし、下落地区は前回の144地区から減り、下落幅が縮小した地区は46地区で、上昇地区は前回の1地区から2地区に増え、横ばい地区は前回の5地区から25地区に増えました。国土交通省の地価動向や他の市場動向を見てみると、不動産市況が最悪期を脱したような兆候が伺えます。ある地域では売物件が少ない為、価格が上向き可能性を期待する声もあるようです。つい先日は、新築分譲マンションが相次いで完売というニュースが出ており、高額物件の売れ行きも好調のようです。不動産投資物件についても市場価格が前四半期に比べていすかに上昇しており、底を打ったという声が聞かれるようにもなりました。こうした地価動向の改善は、景気回復とともに広がりを見せていくと思われれます。土地や建物などの不動産は個人が持つ最も高価な資産のひとつです。こういった資産の価値が上がったことを背景に消費が増えることを「資産効果」と呼びます。今後、地価の上昇が進んだ場合、消費活動を活性化させる可能性も出てきます。今後の市場動向に注目してまいります。

【地価LOOKレポート】とは？

国土交通省が四半期ごとに実施・公表している地価動向調査。全国主要都市の一等地150地区を対象とし、前回調査との比較を行う。平成20年（2008）から公表開始。基準地価・公示地価・路線価などが年1回の実施であるのに対し、地価LOOKレポートは3か月ごとに実施されるため、地価動向を先行的に把握することができる。主要都市の高度利用地地価動向報告です。



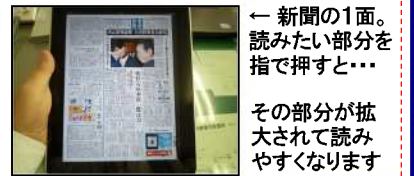
家主業でのインターネット活用術

～iPad発売開始！意外にも高齢者に人気です～



システム部
主任
酒井浩康

皆様こんにちは。システム部門の酒井です。
 連載2回目となる今回は、基礎的な事からお話ししていこうと思いましたが、以前から話題になっていたiPadが5月末に発売となりましたので、簡単にご紹介したいと思います。
 iPadは携帯型パソコン（ネットブック）の機能を持ちながら、これもまた人気の携帯端末iPhoneに見られる多様性、操作性を持っています。後の写真を見て、息子にメールし、時々ウェブを見て、ワープロで文章を書く。この作業は全部iPadでできるわけです。
 パソコンの操作には知識と技術が必要ですが、iPadやiPhoneに見られるタッチインターフェイス（指で直接画面を操作）は、「感覚」で操作できてしまう部分が凄いと感じます。
 注目機能、電子書籍の閲覧ではそれが良くわかります。
 右の写真は産経新聞、文字が小さいな、大きく出来ないかな…。と思ったら、見たい部分を指でトントン押すと、その部分が拡大表示。文庫本や雑誌などのページをめくるときも、実際に本をめくるように指で行います。現在、この1体に200冊以上の本が入っています。
 先行発売した欧米では、意外にも高齢者に人気。
 パソコンより簡単で、スマートフォン（最近流行の携帯電話）よりも画面が大きくて操作しやすい。そのあたりが人気の理由でしょうか。また、発売されたばかりで、国内向けの機能充実もこれからといったところですが、パソコン初心者の人にも受け入れやすいのではないかと感じました。（もちろん、最大活用するなら基本知識は必須です）
 今回は、まじめにパソコンの基本用語・設定等を説明していきます。



←新聞の1面。読みたい部分を指で押すと…

その部分が拡大されて読みやすくなります



←モニターの大きさに反して、とても薄いです。



指で直接めくりまわります。文字の裏写りも再現！



株式会社 いわき土地建物

